

アイグリッド、ジョイフル本田と グリーントランスフォーメーション(GX)を共同推進 ～カーボンマイナスを目指す次世代店舗「GX Store」構築へ～

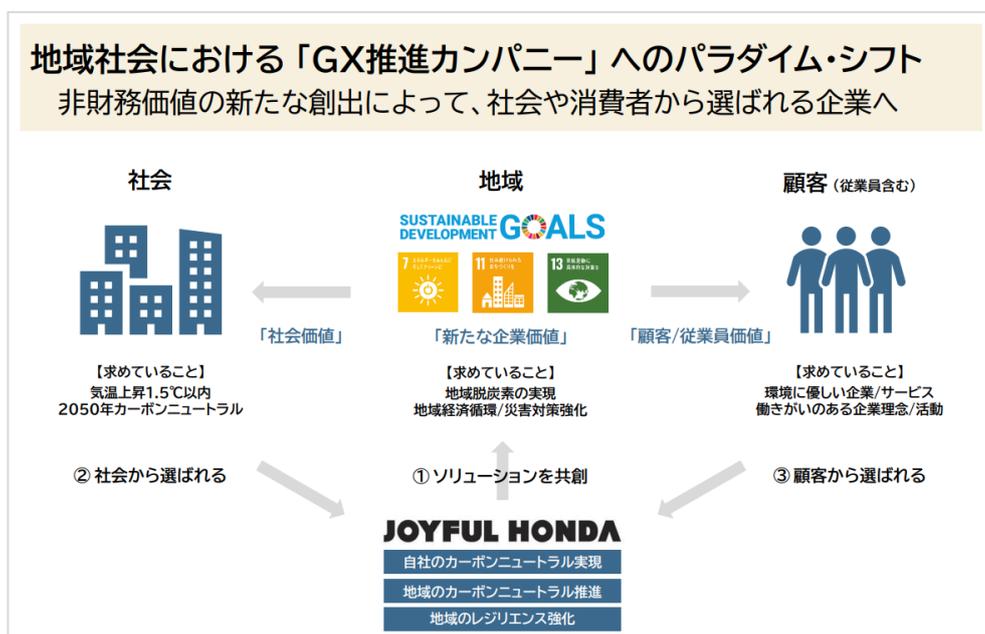
グリーンテックを推進し、グリーンエネルギーが地域をめぐるサステイナブルな世界の実現を目指す株式会社アイ・グリッド・ソリューションズ(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:秋田 智一、以下「アイグリッド」)は、株式会社ジョイフル本田(本社:茨城県土浦市、代表取締役社長 CEO:細谷 武俊、以下「ジョイフル本田」)とカーボンニュートラル社会の実現に向けたグリーントランスフォーメーション(GX)推進に関する業務提携をいたしました。

グリーンエネルギーへの転換により企業活動や社会経済の変革、成長につなげる「GX」を推進する本提携によって、地域のカーボンニュートラルやレジリエンス強化といった新たな企業価値の創出をしてまいります。



地域のカーボンニュートラル、レジリエンス強化に向けたGX推進提携

ジョイフル本田では、中期経営計画の基本方針の一つとして、「SDGsのソリューションを地域社会と共創」を掲げ、地域社会における「GX 推進カンパニー」へのパラダイムシフトを目指しています。



※ジョイフル本田 中期経営計画(2023～2025年6月期)より抜粋

具体的には、自社および地域のカーボンニュートラル実現、レジリエンス強化に向けて、中長期的な GX 計画策定やグリーンエネルギー導入といったアクションが必要となることから、流通小売業における豊富な実績と統合的な GX ソリューションを提供するアイグリッドとの業務提携に至りました。

両社の提携により、グリーンエネルギーへの転換を図ることで、次世代店舗「GX Store」(商標出願中)を構築していきます。現在、2022 年内での国内初「GX Store」構築のために、ジョイフル本田での候補店舗の選定を完了し、具体的なプロジェクトが進行しています。

余剰の再エネを地域にも還元し、カーボンマイナスを目指す次世代店舗「GX Store」構築へ

アイグリッドでは、流通小売、物流等の企業を中心に、施設屋根上に企業専用の太陽光発電所を導入する太陽光 PPA サービスを国内最大級の規模(累計契約が 70 社 600 施設/発電容量 150,000kW を突破)で手がけており、導入企業様とともに脱炭素社会への推進を行ってまいりました。

また、アイグリッドは独自の予測技術を用いた「余剰循環モデル」のプラットフォームを持ちます。これにより、屋根全面に太陽光パネルを設置でき、消費しきれない太陽光発電の余剰電力を需給調整し、他の電力利用者に供給する事によって太陽光導入量を最大化することが可能です。

今後、サプライチェーンの中核として多くの取引先、消費者に影響力を有する流通小売業との提携において、太陽光発電システム(オンサイト、カーポート等)やエネルギーマネジメントシステム、大型蓄電池、グリーン EV 充電サービスといった GX ソリューションの段階的な導入を進めます。それにより、再エネ創出量が GHG 排出量を上回る“カーボンマイナス”を目指し、施設で生み出されたグリーンエネルギーを地域にめぐらせる次世代店舗「GX Store」の構築を行ってまいります。

The infographic features the 'GX Store' logo and 'Sustainable Development Goals' icons (7, 11, 13). It includes three main sections: 1. '店舗を再エネ100%で運営' (Operating the store with 100% renewable energy), 2. 'レジリエンス強化' (Resilience enhancement), and 3. 'グリーンEV充電の提供' (Provision of green EV charging). A central image shows a building with solar panels and a 'Renewable Energy 100%' badge.

GHG 排出量(スコープ 1・2・3)の可視化から削減実行支援まで GX 推進をトータルサポート

ジョイフル本田は GX 計画の策定のため、アイグリッドが新たに提供開始した GX マネジメントサービスを導入いたします。GX マネジメントサービスでは、スコープ 1・2・3の GHG (温室効果ガス) 排出量の可視化やカーボンニュートラルに向けたマイルストーンおよび目標設定を行い、具体的な GHG 排出の削減計画を策定いたします。

計画策定後は、アイグリッドが GHG 排出量を削減するソリューションの提供など GX 実行を支援した上で、モニタリングシステムの提供によるデータ・進捗管理を行い、外部環境の変化に合わせた定期的な計画見直しによる PDCA サイクルを構築することで実効性を高めます。

また、GX に関するコミュニケーション領域について、消費者や投資家等のマルチステークホルダーに向けた情報発信や気候関連財務情報開示タスクフォース(以下「TCFD」)等に対応した情報開示に関する支援までトータルでサポートいたします。

GX Management



2050年カーボンニュートラルの実現に向け、東京証券取引所のプライム市場に上場する企業には、TCFD提言と同等の情報開示が義務付けられるなど、企業は自社だけではなくサプライチェーン全体でのGHG排出削減への対応が求められています。一方で、サプライチェーン(スコープ3)を含めたGHG排出量の把握や削減をすることは容易ではなく、多くの企業にとってどのように対策を進めるかが課題となっています。

そのような課題に対して、アイグリッドではGXマネジメントサービスの提供により、流通小売・物流施設を中心とした企業におけるGX推進を支援してまいります。

■株式会社アイ・グリッド・ソリューションズについて

アイ・グリッド・ソリューションズは、仮想発電所(VPP)事業、エネルギー管理事業、電力供給事業を通じた脱炭素ソリューションを統合的に展開するエネルギーサービスプロバイダー。

グリーンテックを推進し、グリーンエネルギーが地域をめぐるサステイナブルな世界の実現を目指します。環境省 第9回グッドライフアワード 環境大臣賞 最優秀賞受賞

社名:株式会社 アイ・グリッド・ソリューションズ

本社所在地:〒102-0083 東京都千代田区麹町 3-7-4

代表者:代表取締役社長 秋田 智一(あきた ともかず)

資本金:3,530百万円(2022年6月28日時点)※資本剰余金含む

従業員:100名

設立:2004年2月

会社HP:<https://www.igrid.co.jp/>

オウンドメディア「グリラボ」:<https://gurilabo.igrid.co.jp/>

■株式会社ジョイフル本田について

ジョイフル本田は「『必要必在』と『生活提案』で地域社会の喜びと夢を共創する」を企業ミッションに掲げ、「国内No.1の“Living Space Innovator®”企業となる」ことを目指す総合流通業。

大規模小売店17店舗、専門小売店6店舗を展開。

社名:株式会社ジョイフル本田

本社所在地:〒300-0813 茨城県土浦市富士崎一丁目16番2号

代表者:代表取締役社長 CEO 細谷 武俊(ほそや たけとし)

設立:1975年12月15日

会社HP:<https://www.joyfulhonda.com/>